

激動の第二次世界大戦下

日本政府に背き

命のヴィザを発行し続け

6000人にのぼる

ユダヤ難民を救った男の

真実の物語

TRANSIT VISA.
Seen for the journey
through Japan (to Surinam,
Curacao and other Nether-
lands colonies.)

1940 7 31

Consul du Japon a Kaunas.

杉原

SUGIHARA CHIUNE

千畝

唐沢寿明
小、雪

ボリス・スジック
アグニェシュカ・グロホウスカ
ミハエル・ズラウスキー
ゼザリー・リュカゼウイック

塚本高史
濱田 岳
二階堂智
板尾創路
滝藤賢一
石橋 凌

小日向文世

音楽:佐藤直紀
脚本:鎌田哲郎 / 松尾浩道
監督:チェリン・クラック

企画・制作:日本テレビ放送網
協力:NPO法人 杉原千畝命のヒザ
イースト・プロダクション AKSSON STUDIO
制作:プロダクション・シネバザール

配給:東宝 ©2015「杉原千畝 スイハラチクネ」制作委員会

0TEL

12.5
Roadshow

sugihara-chiune.jp

スギハラチクネ



— あなたは、本当の杉原千畝を知っていますか？ —



杉原千畝といえば、多くのユダヤ難民を救ったヒューマニストとして有名だが、
稀代の【インテリジェンス・オフィサー（諜報外交官）】であったことは、あまり語られていない——
堪能な語学と豊富な知識を駆使し、世界各国で諜報活動に携わり、リトアニア赴任時には一大諜報網を構築。
混乱の極みにあった世界情勢を分析し、身の危険を顧みず、日本に情報を発信し続けていたのだ。

【インテリジェンス・オフィサー】としての千畝の信念とは。

ユダヤ難民にヴィザを発行し続けた千畝の心情とは。

遂に本作で、今まで描かれることのなかった本当の杉原千畝の姿が明らかとなる。

戦後70年の時を経て、“真実の物語”が感動超大作としてスクリーンに甦る！

杉原千畝

すぎはら ちうね
(1900~1986)

第二次世界大戦中、日本の外交官としてリトアニアに赴任。ナチスの迫害から逃れてきたユダヤ難民に対して、日本政府の命令に背いて日本通過ヴィザを発給。約6000人もの命を救ったと言われている。同じく多くのユダヤ人を救い、94年の第66回アカデミー賞で作品賞、監督賞などを受賞した『シンドラーのリスト』（スティーヴン・スピルバーグ監督）で世界的に知られるドイツ人実業家、オスカー・シンドラーになぞらえて“日本のシンドラー”とも呼ばれている。



12.5
Roadshow

劇場内での映画の
撮影・録音は禁断です。
映画館の権利者は
www.cinema.jp
0120-550098

sugihara-chiune.jp

#スギハラチウネ